

高年齢者と家族の幸せのためにー地域住民だからできる高年齢者虐待防止の取り組みー

地域には必要な支援を受けることができず、人権、生活、健康などが守られていない高年齢者がいます。大きな問題が発生する前に支援するためには、地域住民の皆様からの情報提供が不可欠です。下記のような高年齢者に気づいた場合には、ぜひ、区市町村の高年齢者虐待対応相談窓口にご相談下さい。

○印	<p>ご近所に、こんな高年齢者はいませんか？ ○が付いた項目が多いほど、支援の必要性が高い状態です。</p>
	1 暴力を受けている、どなられる、年金を取られるなどと訴えている
	2 あざや傷があるのに理由を聞いてもはっきりしない
	3 家族が介護でとても疲れていたり、高年齢者の悪口を言っている
	4 介護や病気について相談する人がいないようだ
	5 一人暮らしや高年齢夫婦世帯で、最近、姿を見かけなくなった
	6 高年齢者を訪ねると家族に嫌がられたり、会わせてもらえない
	7 昼間でも雨戸がしまっている
	8 家の周囲にゴミが放置されたり、異臭がする
	9 郵便受けが新聞や手紙で一杯になっている
	10 家から怒鳴り声や泣き声が聞こえたり、大きな物音がする
	11 暑い日や寒い日、雨の日なのに高年齢者が長時間外にいる
	12 高年齢者が道路に座り込んだり、徘徊していることがある
	13 介護が必要なのに、サービスを利用している様子がない
	14 高年齢者の服が汚れていたり、お風呂に入っている様子がない
	15 最近、セールスや営業の車が来ることが多くなった
	16 家族がいるのに、いつもコンビニなどで一人分のお弁当を買っている

東京都老人総合研究所作成



各区市町村の相談窓口は、東京都福祉保健局のホームページに掲載しています。

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/kourei/ninchi/gyakutai_madoguchi/index.html